

タブレット端末による生命保険設計書作成・保険料試算サービスの開始について

株式会社みずほ銀行(頭取:佐藤 康博)は、2013年11月11日(月)より、営業担当者がお客さま向け提案ツールとして利用しているタブレット端末で、邦銀としては初めて、オンラインを活用した複数の生命保険商品の設計書作成・保険料試算するサービスを開始いたします。

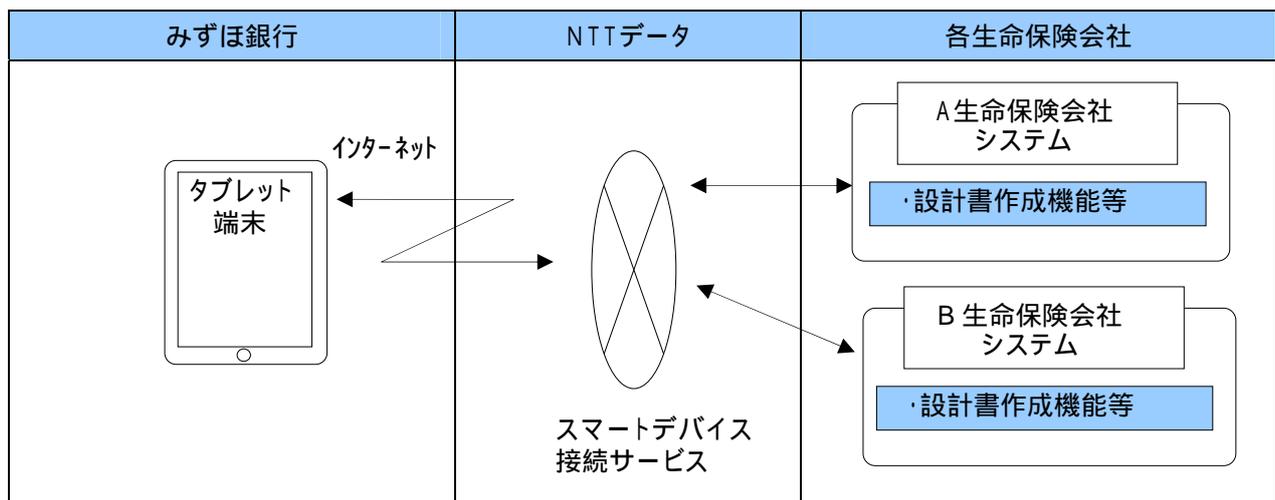
タブレット端末から生命保険会社のシステムに接続することで、店舗以外の場所においても、即座にお客さまのニーズにあった設計書作成・保険料試算を行います。

まずは、明治安田生命保険相互会社、アメリカンファミリー生命保険会社の保険商品を対象とし、順次、拡大する予定です。

なお、当サービスは株式会社NTTデータが提供するスマートデバイス接続サービスを活用して実現するものです。

本件は、<みずほ>が掲げる「サービス提供力No.1」(=総合金融サービスの提供を通じた、より多くのお客さまの利便性の向上)に向けた取り組みであり、今後も多様化するお客さまのニーズにお応えできるよう金融商品・サービスの提供を目指してまいります。

<システム対応概要>



スマートデバイスから共同GW(シングルサインオンで各保険会社システムに接続)に接続するサービス。

以上